

プログラム

10月29日(金)

10/29 (金) 8:00~8:10 第1会場

開会挨拶

石井 賢 (国際医療福祉大学医学部整形外科学)

10/29 (金) 8:25~9:05 第1会場

一般演題 1 腰椎 MIST

座長：田上 敦士 (長崎大学整形外科)

O1-1 患者適合型ガイド使用による CBT PLIF における術中被曝量の検証

永嶺 優樹、石川 哲大、佐々木康人、鈴木 雅博、海村 朋孝、澤田 良平、
橋場 大輔、八本 直季、葛城 穂
さんむ医療センター

O1-2 ガイドワイヤーを用いない経皮的椎弓根スクリュー法の X 線透視下刺入精度 —卒後 10 年以上と 10 年未満脊椎外科医の比較—

工藤 大輔¹、宮腰 尚久¹、本郷 道生¹、柏川 雄司¹、木村 竜太¹、東海林 謙¹、
笠間 史仁¹、島田 洋一²
秋田大学整形外科¹、地方独立行政法人秋田県立療育機構²

O1-3 間接除圧の理論に基づく内視鏡下経椎間孔的腰椎椎体間固定術 (ME-ELIF) の小 経験

田上 敦士、尾崎 誠、津田 圭一、山田 周太、横田 和明、相良 学
長崎大学整形外科

O1-4 L4/5・L5/S 椎間にに対するポスト型ディストラクターを用いた間接除圧目的の MIS-TLIF

鳥越 一郎¹、新井 嘉容¹、坂井顕一郎¹、友利 正樹¹、榎 経平¹、小沼 博明¹、
平井 敬悟¹、大川 淳²
埼玉県済生会川口総合病院整形外科¹、東京医科歯科大学整形外科²

O1-5 腰椎椎弓根スクリューの刺入点から椎弓根内壁までの距離

青山 剛、古川 裕和、小原 由史、飯田 尚裕
手稲済生会病院整形外科脊椎脊髄センター

MIST in TOKYO セミナー1 慢性腰痛と向き合う—保存療法と手術療法—

共催：塩野義製薬株式会社

座長：細金 直文（杏林大学医学部整形外科学）

MiT1-1 超高齢社会における腰痛

藤田 順之

藤田医科大学医学部整形外科学講座

MiT1-2 腰痛治療における選択肢の拡がり - MIST における MIST の立ち位置 -

竹内 一裕

国立病院機構岡山医療センター整形外科

シンポジウム3 慢性腰痛のペインコントロール

座長：藤田 順之（藤田医科大学医学部整形外科）

S3-1 慢性腰痛に対する脊髄刺激法の位置づけ

小杉志都子

慶應義塾大学医学部麻酔学教室

S3-2 術後遺残痛への対策

辻 収彦

慶應義塾大学整形外科

S3-3 山口大学ペインセンターでの集学的治療 ~難治性腰下肢痛に対するペインリハビリテーション~

鈴木 秀典^{1,2}、原田 英宜^{2,3}、今城 靖明¹、船場 真裕¹、坂本 拓哉¹、田原 周⁴、
坂井 孝司^{1,2,4}

山口大学大学院医学系研究科整形外科学¹、山口大学ペインセンター²、

麻酔科蘇生科・ペインクリニック³、山口大学医学部附属病院リハビリテーション部⁴

S3-4 慢性腰痛に対する多血小板血漿 (PRP) を用いた椎間板治療

明田 浩司、竹上 徳彦、山田 淳一、川口 航希、長谷川貴栄、藤原 達彦、
濱藤 啓広

三重大学大学院医学系研究科運動器外科学

S3-5 生物心理社会モデルに基づいた慢性腰痛に対する科学的アプローチ —認知行動療法とセルフマネジメント—

二階堂琢也、渡邊 和之、加藤 欽志、小林 洋、小林 良浩、大谷 晃司、
矢吹 省司、紺野 憲一

福島県立医科大学整形外科学講座

ランチョンセミナー 1 出血コントロール

共催：バクスター株式会社

座長：石井 賢（国際医療福祉大学医学部整形外科学）

LS1-1 脊椎外科手術における出血の原因・病態・対策～低侵襲手術に期待すること

長谷川和宏、下田 晴華、本間 隆夫

医療法人愛仁会亀田第一病院新潟脊椎外科センター

LS1-2 心臓血管外科医の血管止血法及び止血材選択

志水 秀行

慶應義塾大学医学部心臓血管外科

ランチョンセミナー 4

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：星野 雅洋（苑田第三病院苑田会東京脊椎脊髄病センター）

LS4 骨粗鬆症性椎体骨折に対する新しい経皮的椎体形成術としての Vertebral Body Stenting—従来法との違いと期待される効果について—

武政 龍一

高知大学医学部整形外科・脊椎脊髄センター

ディベート 1 OVF 治療

座長：渡邊 慶（新潟大学医学部整形外科学分野）

富田 卓（青森県立中央病院整形外科）

D1-1 胸腰椎 OVF の治療戦略

澤上 公彦¹、渋谷 洋平²、勝見 敬一³、大橋 正幸²、庄司 寛和¹、田中 裕貴¹、
山崎 昭義³、平野 徹⁴、渡辺 慶²

新潟市民病院整形外科¹、新潟大学医歯学総合病院整形外科²、
新潟中央病院脊椎・脊髄センター³、魚沼基幹病院整形外科⁴

D1-2 DISH 関連骨折における低侵襲脊椎制動術の有用性

浅利 享¹、和田簡一郎¹、山崎 義人²、熊谷玄太郎¹、新戸部陽士郎¹、石橋 恒之¹
弘前大学整形外科¹、青森市民病院整形外科²

D1-3 OVF の術前・術後の薬物療法

石川 哲大

さんむ医療センター整形外科

D1-4 骨粗鬆症性椎体骨折後後弯変形に対する lateral access surgery - 術式選択と ピットフォール -

石原 昌幸、谷口慎一郎、朴 正旭、足立 崇、谷 陽一、政田 亘平、
田中 貴大、安藤 宗治、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

D1-5 骨粗鬆症性椎体骨折に対する BKP の治療戦略

山田 清貴、橋本 貴士、水野 尚之、平松 武、宇治郷 諭、土川 雄司、
小野翔一郎、村上 欣、藤本 吉範
JA 広島総合病院整形外科脊椎・脊髄センター

10/29 (金) 15:10~15:30 第1会場

評議員会

10/29 (金) 15:30~16:30 第1会場

MIST in TOKYO セミナー 4 腰椎変性疾患の低侵襲治療と低侵襲手術

共催：第一三共株式会社

座長：船尾 陽生（国際医療福祉大学医学部整形外科学）

MiT4-1 脊椎手術後疼痛症候群に対する最小侵襲治療の試み

磯貝 宜広^{1,2}、船尾 陽生^{1,2,3}、大伴 直央²、加藤 修三²、笹生 豊^{1,2}、江幡 重人^{1,3}、
石井 賢^{1,2,3}

国際医療福祉大学医学部整形外科学教室¹、国際医療福祉大学三田病院整形外科²、
国際医療福祉大学成田病院整形外科³

MiT4-2 上殿皮神経障害に対する多血小板血漿 (PRP) を用いた低侵襲治療

明田 浩司、山田 淳一、竹上 徳彦、川口 航希、長谷川貴栄、藤原 達彦、
湧藤 啓広

三重大学院医学系研究科運動器外科学

10/29 (金) 16:35~17:35 第1会場

教育研修講演 3 MIST のリスクマネージメント

座長兼演者：渡邊 吾一（札幌スパインクリニック）
森本 忠嗣（佐賀大学整形外科）

EL3-1 MIST が切り拓く可能性～治療システムとチームビルディングの観点から～ 渡邊 吾一

医療法人スパイン札幌スパインクリニック

EL3-2 MIST のリスクマネージメント：診断（誤診）と感染予防に焦点をあてて 森本 忠嗣 佐賀大学整形外科

シンポジウム1 歩行解析・有限要素

座長：中西 一義（日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野）

S1-1 变形性膝関節症における体幹・四肢歩行動作解析

中西 一義¹、桑原 渉²、出家 正隆³、砂川 融⁴

日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野¹、慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室²、愛知医科大学医学部整形外科学講座³、広島大学大学院医系科学研究科上肢機能解析制御科学⁴

S1-2 首下がり症候群に対する三次元歩行動作解析

-歩行時の脊椎矢状面バランス変化とアライメントとの関連-

三浦 紘世¹、朝田 智之¹、門根 秀樹²、國府田正雄¹、山崎 正志¹

筑波大学医学医療系整形外科¹、筑波大学附属病院未来医工融合研究センター²

S1-3 腰部脊柱管狭窄症患者における歩行時脊柱アライメントと臨床症状との関係

桑原 渉

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

S1-4 腰椎疾患患者の歩行解析と術後療法

井川 達也^{1,2,3,4,5}、笛生 豊⁶、鈴木 彰文⁷、宇井 秀斗²、浦田龍之介²、磯貝 宜広^{1,2}、船尾 陽生^{1,3}、石井 賢^{1,2,3}

国際医療福祉大学医学部整形外科¹、国際医療福祉大学三田病院整形外科²、

国際医療福祉大学成田病院整形外科³、国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション科⁴、

国際医療福祉大学保健医療学部理学療法学科⁵、聖マリアンナ医科大学整形外科⁶、

AViC THE PHYSIO STUDIO⁷

MiST in TOKYO セミナー2 SCS

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

座長：日方 智宏（北里大学北里研究所病院整形外科・脊椎センター）

MiT2-1 Spinal Cord Stimulation の歴史

中川 雅之

NTT 東日本関東病院ペインクリニック科

MiT2-2 脊椎外科医による Spinal Cord Stimulation 導入初期の工夫とピットフォール

磯貝 宜広^{1,2}、船尾 陽生^{1,2,3}、大伴 直央²、加藤 修三²、笛生 豊^{1,2}、江幡 重人^{1,3}、石井 賢^{1,2,3}

国際医療福祉大学医学部整形外科学¹、国際医療福祉大学三田病院整形外科²、

国際医療福祉大学成田病院整形外科³

シンポジウム4 外傷

座長：宮城 正行（北里大学医学部整形外科学）
石川 哲大（さんむ医療センター整形外科）

S4-1 椎骨動脈損傷

宮城 正行、井村 貴之、白澤 栄樹、三村 悠祐、池田 信介、中澤 俊之、
井上 玄、高相 晶士
北里大学医学部整形外科学

S4-2 びまん性特発性骨増殖症合併の胸腰椎外傷

石川 哲大
さんむ医療センター整形外科

S4-3 脆弱性骨盤輪骨折に対するコンピューター支援手術 - 脊椎外科医が行う前方・後方からのアプローチ -

檜山 明彦、酒井 大輔、渡辺 雅彦
東海大学整形外科

S4-4 胸腰椎骨折に対するMIST手術

瀧川 朋亨、森田 卓也、伊藤 康夫
神戸赤十字病院

S4-5 骨盤輪骨折に対するMIST手技

松森 裕昭
香芝旭ヶ丘病院脊椎人工関節センター

ランチョンセミナー2

共催：帝人ヘルスケア株式会社

座長：金山 博成（福岡山王病院整形外科）

LS2-1 Balloon Kyphoplasty (BKP) – 超高齢者に対する治療コンセプト

戸川 大輔
近畿大学奈良病院整形外科・リウマチ科

LS2-2 骨折リスクの高い骨粗鬆症への薬物療法

辻 収彦
慶應義塾大学医学部整形外科学教室

ランチョンセミナー5

共催：日本臓器製薬株式会社

座長：中村 雅也（慶應義塾大学医学部整形外科学教室）

LS5 脊椎脊髄外科の translational research

岡田 誠司

大阪大学大学院医学系研究科・医学部整形外科

シンポジウム5 理想的な頸椎 OPLL の治療を模索する

座長：川口 善治（富山大学医学部整形外科）

田中 雅人（岡山労災病院整形外科）

S5-1 頸椎 OPLL に対する後方手術の工夫および前方手術の適応、それらの注意点

川口 善治

富山大学医学部整形外科

S5-2 OPLL を合併する非骨傷性頸髄損傷に対する新しい治療戦略

筑田 博隆

群馬大学大学院医学系研究科整形外科

S5-3 頸椎後縦靭帯骨化症に対する前方法～手術侵襲の低減を目指して～

相庭 温臣¹、門田 領¹、望月 真人²

沼津市立病院整形外科¹、富士整形外科病院²

S5-4 頸椎後縦靭帯骨化症（OPLL）に対する最良の治療選択

吉井 俊貴

東京医科大学整形外科

S5-5 頸椎後縦靭帯骨化症術後 C5 麻痺

今城 靖明、鈴木 秀典、船場 真裕、坂本 拓哉、坂井 孝司

山口大学大学院医学系研究科整形外科

10/29 (金) 15:30~16:30 第2会場

MIST in TOKYO セミナー5 術中3D撮影対応Cアームを用いた手術支援技術における将来の展望と期待

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

座長：中野 正人（高岡市民病院整形外科）

MiT5-1 本邦初、GE社製 最新術中3D撮影対応Cアームの使用経験と症例報告

真鍋 和
東前橋整形外科

MiT5-2 術中3D撮影対応Cアームを用いた手術支援技術における将来の展望と期待

酒井 大輔
東海大学医学部外科学系整形外科学

10/29 (金) 16:35~17:35 第2会場

教育研修講演4 MISTの基礎と発展

座長兼演者：二階堂琢也（福島県立医科大学整形外科学講座）
谷島 伸二（鳥取大学整形外科）

EL4-1 最小侵襲脊椎手術の治療成績向上のための包括的アプローチを考える

二階堂琢也
福島県立医科大学整形外科学講座

EL4-2 化膿性脊椎炎の治療成績

谷島 伸二、三原 徳満、武田知加子、吉田 匠希、永島 英樹
鳥取大学整形外科

10/29 (金) 17:55~18:55 第2会場

本音会 My worst case ~ Best Recovery ~

H1-1 20年に渡り治療を続け、脊椎手術の進歩のおかげで、結果的に低侵襲で治療できた1例

横須賀公章、佐藤 公昭、山田 圭、吉田 龍弘、島崎 孝裕、西田 功太、
森戸 伸治、不動 拓真、志波 直人
久留米大学整形外科学教室

H1-2 強直性脊椎炎に対して脊髓刺激装置埋め込みの後に腰仙椎固定術を要した一例

関口イワン¹、武田 直樹²、石田 直樹¹
社会医療法人北斗北斗病院整形外科¹、札幌整形循環器病院²

H1-3 L4 破裂骨折に対し経皮的椎弓根スクリューによる後方固定術 6カ月後に化膿性脊椎炎を発症した1例

白神 宗男、南谷 千帆、永谷 祐子
名古屋市立大学医学部付属東部医療センター

H1-4 成人脊柱変形手術後 PJK により両下肢麻痺をきたした1例

田中 貴大、谷 陽一、政田 巨平、朴 正旭、石原 昌幸、足立 崇、
谷口慎一郎、安藤 宗治、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

H1-5 腸骨スクリューが骨盤内へ著しく逸脱し血管外科チームのサポートにより無事に抜去し得た一例

石川 哲大
さんむ医療センター整形外科

H1-6 L5/S1 PLIF 後の難治性手術部位感染症に対して XLIF 側方アプローチによる再手術で完全寛解した俺のベスト・リカバリー

山之内健人^{1,2}、磯貝 宜広^{1,3}、船尾 陽生^{1,2,3}、加藤正二郎⁴、石井 賢^{1,2,3}
国際医療福祉大学医学部整形外科学¹、国際医療福祉大学成田病院整形外科²、
国際医療福祉大学三田病院整形外科³、江戸川病院整形外科⁴

H1-7 骨粗鬆症性椎体骨折に対して経皮的後方固定術の経過不良例に対し BKP による recovery し得た1例

寺口 真年¹、米良 好正¹、川上 守²、延興 良夫¹、原田 悅志¹、北山 啓太¹、
中川 幸洋¹
和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科¹、済生会和歌山病院整形外科²

H1-8 頸椎前方固定術後に遅発性創部感染を起こした重度アトピー性皮膚炎患者

原田 智久、槇尾 智
洛和会丸太町病院脊椎センター

10/29 (金) 8:10~9:25 第3会場

シンポジウム2 内視鏡などの光学機器を用いた治療（固定、除圧含む）

座長：渡邊 吾一（札幌スパインクリニック整形外科院長）
高畠 雅彦（北海道大学大学院医学研究院整形外科学教室准教授）

S2-1

小野孝一郎
日本医科大学整形外科学教室病院講師

S2-2

千葉 克司
山形済生病院整形外科診療部長

S2-3

長濱 賢
札幌脊椎内視鏡・整形外科クリニック院長

S2-4

湯澤 洋平
稲波脊椎・関節病院

S2-5

佐々木寛二
聖隸浜松病院整形外科せぼね骨腫瘍科統括部長

10/29 (金) 9:30~10:30 第3会場

MiST in TOKYO セミナー3

共催：科研製薬株式会社

座長：松山 幸弘（浜松医科大学整形外科学講座）

MiT3 腰椎椎間板ヘルニアに対するコンドリアーゼの最近の知見

遠藤 健司
東京医科大学整形外科学分野

10/29 (金) 10:30~11:30 第3会場

教育研修講演1 頸椎人工椎間板の展望

座長：三原 久範（横浜南共済病院整形外科）

EL1-1 頸椎人工椎間板置換術：Mobi-C の手術手技と短期治療成績

岩崎 幹季、松本 富哉
大阪労災病院

EL1-2 頸椎人工椎間板の展望

吉井 俊貴
東京医科歯科大学整形外科学分野

10/29 (金) 11:50~12:50 第3会場

ランチョンセミナー3 3D Printing Titanium Porous Cage を使用した椎体間固定

共催：株式会社 日本エム・ディ・エム

座長：中西 一義（日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野）

LS3-1 3-Dimensional porous titanium cage (VusionTi3D) を用いた低侵襲 PLIF

寺井 秀富

大阪市立大学大学院医学研究科整形外科学

LS3-2 全内視鏡下トランスカンビン腰椎椎体間固定術 (KLIF) -Pros and Cons-

小野孝一郎

日本医科大学整形外科・リウマチ外科

10/29 (金) 12:55~13:55 第3会場

教育研修講演2 MISTの手技とピットフォール

座長兼演者：中川 幸洋（和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科）

塩野 雄太（調布くびと腰の整形外科クリニック）

EL2-1 MED/ MEL の手技とピットフォール

中川 幸洋

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科

EL2-2 Advanced PPS テクニック～強固な PPS 固定の工夫から抜釘テクニックまで～

塩野 雄太

調布くびと腰の整形外科クリニック

10/29 (金) 14:10~15:10 第3会場

企業支援セミナー

共催：グローバスマディカル株式会社

座長：大島 寧（東京大学医学部整形外科学教室）

SS 低侵襲脊柱再建術 - エッセンスとフィロソフィー

種市 洋

獨協医大整形外科

10/29 (金) 15:30~16:30 第3会場

MIST in TOKYO セミナー6 脊椎手術におけるMISTの工夫と実際

共催：日本ストライカ一株式会社

座長：大森 一生（日本鋼管病院脊椎外科センター）

MiT6-1 脊椎疾患に対する超音波メスの有用性

友利 正樹

済生会川口総合病院整形外科

MiT6-2 腸骨梁を温存させたまま同側に2本入れる腸骨スクリュー法(MBT-DIS法)

糸井 陽

順天堂大学医学部附属静岡病院整形外科

10/29 (金) 16:35~17:50 第3会場

シンポジウム6 TSCPのHow to (TSCPの始め方)

座長：横須賀公章（久留米大学医学部整形外科学教室）

中西 一夫（川崎医科大学脊椎・災害整形外科）

S6-1

船尾 陽生

国際医療福祉大学医学部整形外科学

S6-2

原田 智久

洛和会丸太町病院整形外科・脊椎センター

S6-3

富田 卓

青森県立中央病院整形外科

10/29 (金) 8:10~8:50 第4会場

一般演題2 低侵襲除圧

座長：鈴木 亨暢（大阪市立大学整形外科）

O2-1 両開き式頸椎々弓形成術における椎弓スペーサー固定に長いスクリューを使用する術式(Tiptoe Technique)

関口イワン¹、武田 直樹²、石田 直樹¹

社会医療法人北斗北斗病院整形外科¹、札幌整形循環器病院リハビリ科²

O2-2 脊椎変性疾患に対する頸椎腰椎一期的手術の術後成績の検討

山下 和貴、久保田耕作、植田 昌敬、廣瀬 友彦、生熊 久敬

香川県立中央病院

O2-3 既存椎体骨折を含む椎間の腰部脊柱管狭窄症に対する低侵襲後方除圧術の臨床成績

鈴木 亨暢¹、豊田 宏光¹、加藤 相勲¹、山田賢太郎²、寺井 秀富¹、高橋 真治¹、
玉井 孝司¹、藪 晋人¹、中村 博亮¹
大阪市立大学整形外科¹、PL 病院整形外科²

O2-4 BESS による内視鏡下ヘルニア摘出術 導入後 1 年半での合併症の検討

吉水 隆貴、水野哲太郎、野坂 潮、石井 啓介、人羅 俊明、渡邊 水樹、
佐々木寛二
聖隸浜松病院せぼね骨腫瘍科

O2-5 多椎間 MEL での術後脊椎硬膜外血腫に影響する因子について

副島 悠¹、有薗 剛¹、戸次 大史²、井口 明彦¹、泉 貞有¹、今村 隆太¹
九州中央病院¹、九州医療センター²

10/29 (金) 8:50~9:25 第4会場

一般演題 3 OVF

座長：石川 哲大（さんむ医療センター整形外科）

O3-1 脊柱管狭窄を合併した腰椎椎体骨折に対する経皮的椎体形成術と内視鏡下後方除圧術の臨床成績

延與 良夫¹、中川 幸洋¹、寺口 真年¹、原田 恃志¹、北山 啓太¹、北裏 清剛²
和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科¹、整形外科北裏病院²

O3-2 早期 Balloon Kyphoplasty の有効性の検討

廣瀬 友彦、生熊 久敬、山下 和貴、植田 昌敬
香川県立中央病院整形外科

O3-3 骨粗鬆症性椎体骨折に対する前方 expandable ケージを用いた 1 above 1 below short fusion の治療成績

平井 敬悟¹、鳥越 一郎¹、新井 嘉容¹、坂井顕一郎¹、友利 正樹¹、榎 経平¹、
小沼 博明¹、大川 淳²
埼玉県済生会川口総合病院整形外科¹、東京医科歯科大学整形外科²

O3-4 胸腰移行部における骨粗鬆症性椎体骨折に対して椎体形成術と 3 次元ロッドベンドィングシステムを用いた後方固定術の治療経験

加藤 修三^{1,2}、船尾 陽生^{1,2,3}、磯貝 宜広^{1,2}、大伴 直央^{1,2}、江幡 重人^{2,3}、
笛生 豊^{1,2}、石井 賢^{1,2,3}
国際医療福祉大学三田病院整形外科¹、国際医療福祉大学医学部整形外科²、
国際医療福祉大学成田病院整形外科³

一般演題4 LLIF

座長：有菌 剛（九州中央病院整形外科）

O4-1 ACR の実際と良好な矯正を獲得するためのピットフォール

石原 昌幸、谷口慎一郎、朴 正旭、谷 陽一、足立 崇、安藤 宗治、

田中 貴大、政田 亘平、齋藤 貴徳

関西医科大学整形外科学講座

O4-2 腰仙部変性疾患に対する側臥位低侵襲前側方固定術(OLIF51)の手術手技と臨床成績

小谷 善久¹、池浦 淳¹、齋藤 貴徳²

関西医科大学総合医療センター整形外科¹、関西医科大学整形外科²

O4-3 側方経路腰椎椎体間固定術における隣接椎間障害の中期的検討

有菌 剛、井口 明彦、泉 貞有、今村 隆太、濱田 貴広、中村 公隆、

副島 悠、境 真未子、吉本 将和、田中 一成

九州中央病院

O4-4 XLIF 術後椎体前方の剥離骨片についての検討

池浦 淳¹、小谷 善久¹、豊田 敬史¹、齋藤 貴徳²

関西医科大学総合医療センター整形外科¹、関西医科大学附属病院整形外科²

O4-5 側臥位で施行する LIF+PPS -TLIF と比較して -

成田 渉

亀岡市立病院脊椎センター

O4-6 超外側進入腰椎椎体間固定術(XLIF)におけるHidden blood lossの検討

亀井 敬太、富田 卓

青森県立中央病院

一般演題5 頸椎MIST・その他

座長：成田 渉（亀岡市立病院脊椎センター）

O5-1 Long Lateral Mass Screw の有用性

渡辺 聖也、中西 一夫

川崎医科大学付属病院

O5-2 DASH (Disability of the Arm, Shoulder, and Hand) は頸椎椎間板ヘルニアによる上肢機能障害の評価に有用である

大伴 直央¹、船尾 陽生^{1,3}、出浦健太郎⁴、磯貝 宜広^{1,2}、加藤 修三^{1,2}、笠生 豊^{1,2}、江幡 重人^{1,3}、石井 賢^{1,2,3}

国際医療福祉大学医学部整形外科¹、国際医療福祉大学三田病院整形外科²、

国際医療福祉大学成田病院整形外科³、国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション科⁴

05-3 ハイブリッド手術室を利用した新しい頸椎椎弓根スクリュー (CPS) 挿入法

植田 昌敬、廣瀬 友彦、生熊 久敬

香川県立中央病院

05-4 近年の脊椎手術件数の増加は適正か？ - Nagoya Spine Group (NSG) における脊椎外科医数と手術件数の推移 -

小林 和克^{1,2}、佐藤 公治^{1,2}、安藤 智洋^{1,2}、鵜飼 淳一^{1,2}

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院¹、名古屋脊椎グループ²

05-5 独自構築した手術室映像配信の試み

成田 渉¹、山屋 誠司²

亀岡市立病院脊椎センター¹、仙台西多賀病院脊椎内視鏡センター²

10/29 (金) 14:35~15:10 第4会場

症例報告 1

座長：星野 雅洋（苑田第三病院苑田会東京脊椎脊髄病センター）

CR1-1 頸椎 OPLL に対して筋温存型正中縦割式脊柱管拡大術を第 2 頸椎に施行した 1 例

藤田 成人^{1,2}、山之内健人^{1,2}、磯貝 宜広^{1,3}、笹生 豊^{1,3}、江幡 重人^{1,2}、
船尾 陽生^{1,2,3}、石井 賢^{1,2,3}

国際医療福祉大学医学部整形外科¹、国際医療福祉大学成田病院整形外科²、
国際医療福祉大学三田病院整形外科³

CR1-2 腰椎分離症に対する正中切開を伴わない経皮的椎弓根スクリューの皮切を応用した低侵襲 smiley face rod 法の 1 例

藏本 哲也、富田 雄亮

さいたま市立病院

CR1-3 強直性脊椎炎を合併した骨脆弱性骨盤輪骨折に対して Iliac intramedullary stabilization を施行した 1 例

蒲田 久典^{1,2}、柳澤 洋平²、江田 雄亮¹、猪股 兼人³、朝田 智之²、椎名 逸雄³、
山崎 正志²

茨城県西部メディカルセンター整形外科¹、筑波大学医学医療系整形外科²、
総合守谷第一病院整形外科³

CR1-4 多発傍脊柱筋膿瘍・腸腰筋膿瘍を伴う化膿性脊椎炎に対し複数回の MIS-T 手術を要した 1 例

福武 勝典、鎌倉 大輔、和田 明人、伏見 淳、中村 一将、長谷川敬二、
高橋 寛

東邦大学医療センター大森病院

CR1-5 胸椎におけるメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患 (MTX-LPD) の一例

戸田 雄、森本 忠嗣、吉原 智仁、塚本 正紹、園畠 素樹、馬渡 正明

佐賀大学医学部整形外科

CR1-6 頸椎椎間板症に伴う首下り症に対して頸椎前方固定術を行った1例

山口 雄土、小野考一郎、眞島 任史

日本医科大学附属病院整形・リウマチ外科教室

10/29 (金) 15:30~16:30 第4会場

MIST in TOKYO セミナー7 口ボット支援脊椎再建術の実際

共催：メドトロニックソファモアダネック株式会社

座長：永島 英樹（鳥取大学整形外科）

MiT7 口ボット支援脊椎再建術の実際

～ナビゲーション支援脊椎手術から口ボット支援脊椎再建術へ

Robot-assisted Spine Surgery.

金村 徳相¹、佐竹宏太郎¹、伊藤 研悠¹、都島 幹人¹、田中 智史¹、大出 幸史¹、
大内田 隼²、中島 宏彰²、今釜 史郎²

江南厚生病院脊椎脊髄センター¹、名古屋大学整形外科²

10/29 (金) 16:35~17:35 第4会場

教育研修講演5

座長：笛生 豊（国際医療福祉大学三田病院整形外科・脊椎センター）

EL5-1 椎間板を標的とした最小侵襲脊椎治療

明田 浩司

三重大学大学院医学系研究科運動器外科学

EL5-2 脊椎に特化した専門病院の診療・経営・将来について

田村 陸弘

平和病院副院长、横浜脊椎脊髄病センター

10/29 (金) 8:10~9:25 第5会場

ハンズオンセミナー1 頸椎人工椎間板置換術（Mobi-C）

共催：ジンマー・バイオメット合同会社

HS1 頸椎人工椎間板置換術（Mobi-C）の基本手技

講師：石井 賢

国際医療福祉大学医学部整形外科学教室

10/29 (金) 16:35~17:20 第5会場

ハンズオンセミナー2 MAZOR X Stealth Edition

共催：メドトロニックソファモアダネック株式会社